

## 第60回日本公衆衛生学会総会（香川）ご案内（第2報）

### I 開催概要

1. 日程 平成13年10月31日(水) 学会長講演, 総会議事, 特別講演, シンポジウム, 奨励賞受賞者講演  
自由集会  
11月1日(木) 教育講演・他, シンポジウム, 一般演題(口演・示説),  
自由集会  
11月2日(金) 教育講演, シンポジウム, パネルディスカッション  
一般演題(口演・示説)
2. 会場 主会場: 香川県県民ホール  
〒760-0030 高松市玉藻町9-10 TEL: 087-823-3131 FAX: 087-823-3124  
副会場: 香川県歴史博物館, 香川県漁連会館, 全日空ホテルクレメント高松  
\*主会場, 副会場ともJR高松駅周辺(徒歩5分以内, 高松空港からは車で約30分)です。
3. 総会メインテーマ 「21世紀の社会と公衆衛生」
4. ホームページ <http://www.kms.ac.jp/~health/gakkai.html>
5. 学会長・副学会長  
名誉学会長: 真鍋武紀(香川県知事)  
名誉学会長: 増田昌三(高松市長)  
学会長: 實成文彦(香川医科大学人間環境医学講座衛生・公衆衛生学教授)  
副学会長: 形見重男(香川県医師会会長)  
副学会長: 木幡 浩(香川県健康福祉部長)  
副学会長: 中村 靖(香川県生活環境部長)
6. 準備日程 一般演題申込み(抄録原稿提出) 締切: 6月14日(木)必着  
自由集会申込み締切: 6月14日(木)必着  
抄録集予約申込み締切: 8月31日(金)消印有効
7. 第60回日本公衆衛生学会総会事務局  
事務局(学会に関する問合せ)  
香川県健康福祉部健康福祉総務課内  
〒760-8570 高松市番町4-1-10  
TEL: 087-832-3254 FAX: 087-861-2193  
学術部会事務局(プログラムに関する問合せ)  
香川医科大学人間環境医学講座 衛生・公衆衛生学内  
〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1  
TEL: 087-891-2133 FAX: 087-891-2134  
代行事務局(一般演題申込・抄録集予約申込先, 問合せ先)  
(株)ジェイコム コンベンション事業局内  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 サンケイビル本館7階  
TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105

## II プログラム (予定)

学会長講演 實成文彦 (香川医科大学人間環境医学講座 衛生・公衆衛生学 教授)

特別講演

- 1) 「21世紀の社会の課題と展望」(仮題)

河合隼雄 (国際日本文化研究センター所長)

- 2) 「21世紀の科学文明の展望と課題」(仮題)

米本昌平 (三菱化学生命科学研究所 科学技術文明研究部長, 社会生命科学研究室長)

シンポジウム

- 1) 「21世紀の公衆衛生を考える —健康福祉水準・制度・活動上の課題と展望—」

- 2) 「ヘルスプロモーションの現状と課題」

- 3) 「心の健康と社会」

- 4) 「健康危機管理と社会/環境のアセスメント」

- 5) 「遺伝子の世紀の光と影」

- 6) 「化学物質と社会/環境システムと健康」

パネルディスカッション

「社会における公衆衛生学の使命と学会の役割 —目指すべき方向と教育・研究・社会活動—」

教育講演・他

5~6題予定

奨励賞受賞者講演

自由集会

第60回記念事業

- 1) 記念ブース

- 2) 意識調査とパネルディスカッション

今回の学会総会メインテーマ「21世紀の社会と公衆衛生」に関して、学会員等に意識調査を行う(平成13年5月)とともに、総会最終日に「社会における公衆衛生学の使命と学会の役割」に関するパネルディスカッションを行います。

一般演題発表 (口演・示説) 1200~1300題予定

第1分科会 疫学・保健医療情報

第2分科会 健康教育

第3分科会 ヘルスプロモーション, 健康日本21

健康危機管理

第4分科会 保健所・衛生行政

第5分科会 地域保健・地域医療

第6分科会 難病・障害・医療福祉

第7分科会 成人保健Ⅰ (循環器疾患, 悪性新生物)

第8分科会 成人保健Ⅱ (その他)

第9分科会 母子保健・学校保健

第10分科会 老人保健福祉・介護

第11分科会 精神保健福祉

第12分科会 歯科保健

第13分科会 感染症

第14分科会 公衆栄養

第15分科会 食品衛生・薬事衛生

第16分科会 産業保健

第17分科会 環境保健, 生活環境衛生

第18分科会 国際保健

## Ⅲ 一般演題募集要項

## 1. 申込規定

- 1) 発表者は、共同発表者を含め日本公衆衛生学会会員に限ります。  
学会員でない方は、入会手続きを済ませて下さい。入会についての問い合わせは、下記にお願いします。  
日本公衆衛生学会事務局  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル内  
TEL: 03-3352-4281 FAX: 03-3352-4605
- 2) 1人につき、1演題とします。ただし、共同発表者としての連名はこの限りではありません。
- 3) 発表者は、演題申込金（1演題につき3,000円）と抄録集予約金を一般演題申込み締切日までにお支払いください。

## 2. 発表形式

発表形式は口演又は示説（ポスター）のどちらかをご選択ください。ただし、最終決定は会長並びに学術部会にご一任願います。

## 1) 口演

- ・発表時間は、原則として1題につき10分（発表7分、討論3分）を予定しています。
- ・口演会場では、OHPのみ使用可能です。

## 2) 示説（ポスター）

- ・掲示時間は、1題につき2時間を予定しています。発表者は掲示時間中に会場内の掲示板前にいて参加者の質疑討論に応じてください。なお、掲示時間等の詳細は追ってお知らせします。
- ・示説会場には、掲示板（縦210cm×横90cm）を用意します。\*従来とサイズが異なります。
- ・演題番号とプッシュピンは、事務局にて用意します。

## 3. 演題申込み（抄録提出）の方法

従来の「演題申込書」はございません。「演題申込書兼抄録用紙」に必要事項を必ずご記入ください。

## 1) お送りいただく書類等

- ・演題申込書兼抄録用紙（原本）
- ・演題申込書兼抄録用紙のコピー（2部）  
\*提出いただいたものが、そのままの大きさで印刷されますので、記入例を参考に作成ください。
- ・2連式はがき（演題受領書・演題発表通知書）  
\*はがきに必要事項をご記入の上、50円切手を貼ってください。
- ・払込取扱票の受領証コピー  
\*演題申込金と抄録集予約金の納入を証明するもの。  
（郵便振り込みされた振込用紙の受領証のコピー）

## 2) 送付の方法

書留又は簡易書留にて代行事務局宛に郵送ください。

3) 一般演題申込み締切 6月14日(木)必着

## 4) 取消し

演題申込み後の取消しは、代行事務局に問合せください。ただし、申込金の返還には応じられませんので、ご了承ください。

## 5) 送付先

第60回日本公衆衛生学会総会代行事務局

(株)ジェイコム コンベンション事業局内

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 サンケイビル本館7階

TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105

#### IV 抄録集予約と演題申込金

本総会の抄録集は、原則として予約制とします。

演題申込者は、必ず抄録集を予約してください。演題申込者以外でも本総会への参加は可能です。希望される方は抄録集を予約してください。なお、払い込まれた申込金は事情の如何にかかわらず、返還には応じられませんので、ご了承ください。

##### 1) 申込方法

- 申込みは、本誌綴じ込みの払込取扱票をご利用の上、郵便局よりお振り込みください。
- 発表者は、演題申込金（1演題につき3,000円）と抄録集予約金を併せてお支払ください。
- 抄録集の当日受取りを希望される方は、ネームカード（抄録集引換券付）を送付いたします。
- 抄録集の事前送付を希望される方は、1部につき500円を追加してください。後日ネームカードと抄録集を送付いたします。
- 抄録集を事前予約されなかった方には、当日6,000円で抄録集とネームカードをお渡しします。
- 会場には、ネームカードが無ければ入場できません。

##### 2) 総会参加に関する諸経費

参加分類	抄録集予約	抄録集事前予約者		抄録集未予約者
		事前送付希望 (送料500円を含む)	当日会場受取り希望	
演題申込みの方 (演題申込金3,000円を含む)		9,000 (3,000+5,500+500)	8,500 (3,000+5,500)	—
総会参加のみの方 (抄録集5,500円を含む)		6,000 (5,500+500)	5,500	6,000

##### 3) 抄録集予約締切

演題申込者の方 6月14日(木)迄※一般演題申込み時に郵便振込用紙の受領書コピーが必要となります。

総会参加のみの方 8月31日(金)消印有効

##### 4) 振込先

郵便局（口座番号） 00900-3-76863

口座名 第60回日本公衆衛生学会総会事務局

##### 5) 問合せ先

第60回日本公衆衛生学会総会代行事務局

(株)ジェイコム コンベンション事業局内

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 サンケイビル本館7階

TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105

## V 自由集会

自由集会の開催を希望する方のために、10月31日と11月1日の18:00~20:00まで会場をご用意します。

## 1) 申込方法

希望される方は、下記の事項をA4用紙1枚程度にご記入の上、FAXにて代行事務局宛にお申込みください。

- 集会の名称
- 集会の内容
- 参加見込み人数
- 世話人2名の氏名、所属および連絡先（住所・電話番号・FAX番号）
- 参加者問合せ先（住所・電話番号・FAX番号）

\*機材の使用を希望される方は、別途ご相談ください。

\*使用会場の都合等により、ご希望に添いかねる場合、幹旋をお断りすることもあります。

\*世話人は、代表世話人と現地世話人（香川県または香川県近隣にいる方）の2名が必要です。

## 2) 自由集会申込み締切6月14日(木)必着

## 3) 申込み・問合せ先

第60回日本公衆衛生学会総会 代行事務局

(株)ジェイコム コンベンション事業局内

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 サンケイビル本館7階

TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105

## VI 関連行事日程

日本公衆衛生学会理事会	10月30日
日本公衆衛生学会評議員会	10月30日
日本公衆衛生雑誌拡大編集会議	10月31日

## VII 付随行事

衛生学公衆衛生学教育協議会	10月30日
全国衛生部長会議	10月30日
全国保健所長会議	10月30日
地方衛生研究所全国協議会	10月30日, 31日
全国精神保健福祉センター長会	10月29日, 30日
全国保健統計協議会	10月29日, 30日
全国保健婦・士教育機関協議会	10月29日, 30日

## 分科会番号と内容分類

一般演題にお申込みの方は、希望される以下の分科会番号（第1～18分科会）を「演題申込書兼抄録用紙の希望分科会」欄にご記入ください。なお、内容分類は希望分科会を決める際の参考にしてください。

分科会番号	分科会名	内容分類（参考）
第1分科会	疫学・保健医療情報	1 保健医療情報システム 2 疫学理論・方法 3 人口，保健医療統計 4 Information Technology と保健医療 5 情報の開示・保護 6 その他
第2分科会	健康教育	1 健康意識，生活習慣，保健行動 2 セルフケア 3 セルフヘルプグループ 4 ソーシャルサポートネットワーク 5 飲酒 6 喫煙対策 7 個別健康教育 8 その他
第3分科会	ヘルスプロモーション， 健康日本21，健康危機管理	1 ヘルスプロモーション 2 保健活動理論 3 健康日本21 4 健康福祉水準，健康指標 5 健康モニタリング 6 Quality of Life とその評価 7 健康対策の評価，Evidence Based Healthcare 8 健康危機管理 9 その他
第4分科会	保健所・衛生行政	1 保健所機能，保健所活動 2 地方自治体の保健衛生福祉行政の組織・機能 3 市町村保健センターの機能，活動 4 地方分権と保健衛生行政 5 我が国の厚生労働行政 6 保健医療福祉制度・政策，社会保障制度 7 その他
第5分科会	地域保健・地域医療	1 地域保健医療福祉活動 2 保健医療福祉計画 3 プライマリケア 4 地区組織，住民組織活動 5 ボランティア，保健医療 NPO 6 保健医療福祉の連携 7 保健医療における倫理，社会規範 8 インフォームドコンセント 9 その他
第6分科会	難病・障害・医療福祉	1 難病・障害児者対策 2 難病・障害児者への在宅ケア・ケア技術 3 難病・障害児者のケアシステム 4 難病・障害児者のリハビリテーション 5 難病・障害児者に関するグループ活動 6 難病・障害児者の住宅改善 7 難病・障害児者の QOL 8 その他

分科会番号	分科会名	内容分類 (参考)
第7分科会	成人保健Ⅰ (循環器疾患, 悪性新生物)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 循環器疾患等リスクファクター (高血圧, 高脂血症等)</li> <li>2 循環器疾患等の一次予防</li> <li>3 循環器疾患等の二次予防</li> <li>4 脳血管疾患</li> <li>5 心疾患</li> <li>6 悪性新生物の発がん因子, 一次予防</li> <li>7 悪性新生物の二次予防</li> <li>8 悪性新生物のターミナルケア</li> </ol>
第8分科会	成人保健Ⅱ (その他)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 糖尿病</li> <li>2 肝疾患</li> <li>3 腎疾患</li> <li>4 骨粗鬆症</li> <li>5 アレルギー・免疫異常</li> <li>6 内分泌異常</li> <li>7 更年期障害・対策</li> <li>8 その他の生活習慣病</li> <li>9 遺伝子と環境</li> </ol>
第9分科会	母子保健・学校保健	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 健やか親子21</li> <li>2 母性保健</li> <li>3 乳幼児保健</li> <li>4 学校保健 (保健教育, 保健管理)</li> <li>5 思春期保健</li> <li>6 育児支援, ソーシャルサポート</li> <li>7 地域保健と学校保健の連携</li> <li>8 障害児の保健医療福祉</li> <li>9 その他</li> </ol>
第10分科会	老人保健福祉・介護	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 要介護, 要支援高齢者</li> <li>2 高齢者のQOLと生きがい対策</li> <li>3 高齢者のケアシステム</li> <li>4 介護保険制度</li> <li>5 その他</li> </ol>
第11分科会	精神保健福祉	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域精神保健福祉活動</li> <li>2 児童, 青年期の精神保健福祉活動</li> <li>3 アルコール・薬物乱用</li> <li>4 家族・家庭の精神保健</li> <li>5 ストレス, 心の健康, 脳科学</li> <li>6 その他</li> </ol>
第12分科会	歯科保健	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ライフスタイルと歯科保健</li> <li>2 地域歯科保健</li> <li>3 歯科保健行動</li> <li>4 予防歯科の技術</li> <li>5 一般保健と歯科保健の連携</li> <li>6 8020運動</li> <li>7 その他</li> </ol>
第13分科会	感染症	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 感染症の疫学</li> <li>2 感染症予防対策</li> <li>3 肝炎</li> <li>4 STD</li> <li>5 HIV感染症</li> <li>6 結核</li> <li>7 感染性大腸炎 (腸管出血性大腸炎 O-157等)</li> <li>8 その他</li> </ol>

分科会番号	分科会名	内容分類 (参考)
第14分科会	公衆栄養	1 栄養疫学, 栄養調査 2 食生活・食生態 3 栄養評価 4 栄養指導 5 栄養所要量 6 特定保健用食品 7 公衆栄養活動 8 その他
第15分科会	食品衛生・薬事衛生	1 食中毒 2 乳肉衛生 3 食品添加物 4 食品汚染 (環境汚染物質・残留農薬) 5 遺伝子組換え食品 6 輸入食品 7 医薬品の安全性 8 医薬品分析法 9 血液行政 10 その他
第16分科会	産業保健	1 作業環境管理 2 作業管理 3 健康管理 4 産業保健活動, システム 5 産業保健と地域保健の連携 6 産業医活動, 産業看護活動 7 職業性疾病, 作業関連疾患 8 その他
第17分科会	環境保健・生活環境衛生	1 健康と社会・環境 (生態系, モニタリング, アセスメント環境計画等) 2 疾病と環境因子 (生物学的, 物理的, 化学的環境変異原, 他) 3 化学物質と人間 (環境ホルモン, 農薬等) 4 地球環境 (地球温暖化, 他) 5 大気・異臭 6 水質 7 騒音・振動 8 土壌・地盤 9 環境放射線 10 医療放射線 11 建築物衛生・室内環境 12 廃棄物 13 消費活動, リサイクル, 循環型社会 14 生活衛生・環境教育 15 その他
第18分科会	国際保健	1 グローバリゼーション 2 保健医療福祉制度の国際比較 3 健康福祉水準の国際比較 4 プライマリヘルスケア 5 国際保健医療協力 6 感染症, 疾病対策 7 その他



# 演題申込書兼抄録用紙 (記入例)

※演題発表者を先頭に書く

## 睡眠時間の時系列解析

\*以下にご記入ください (手書き可)

### 1. 希望分科会

第1希望	第2分科会	第2希望	第11分科会
------	-------	------	--------

### 2. 希望発表形式 (○印を付けてください)

<input checked="" type="radio"/> 演	示説 (ポスター)
------------------------------------	-----------

### 3. 発表者・共同発表者フリガナ、会員番号

(会員番号は必ず記入願います。雑誌送付用紙裏の先頭7桁の数字です。)

フリガナ	会員番号						
カガワ タロウ	1	2	3	4	5	6	7
タカマツ ハナコ	2	3	4	5	6	7	8
タマモ イチロウ	3	4	5	6	7	8	9

※7名以上の場合は、欄外の余白にご記入ください。

### 4. 連絡先

住所：〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1 香川医科大学人間環境医学講座 衛生・公衆衛生学
氏名： 香川 太郎
TEL： 087-891-〇X△□
FAX： 087-891-□△X〇
E-Mail：〇X△□@kms.ac.jp

### 抄録印字上の注意

- 必ずワープロ等を用い、記入例に従い枠内に黒字で印字してください。手書きはご遠慮願います。
- 文字は8ポイント以上 (FAXおよびE-mailは半角可) で記載してください。フォントの種類、行間等は特に指定しません。
- 直接印字しにくい場合は、別の紙に印字した物を貼り付けてもかまいません。
- 目的・対象と方法・結果・考察・結論に分けるなどしてわかりやすく記載してください。
- 枠内であれば、図や表があってもかまいません。
- 差し支えなければ、抄録の枠内の最下段に、FAX番号とE-Mailアドレスを記入してください。
- このまま写真製版に印刷しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。

(注) 本学会の抄録は2分の1ページとなっております。

【1行あける】

香川 太郎<sup>1</sup>、高松 花子<sup>1</sup>、玉藻 一郎<sup>2</sup>

1 (香川医大・人間環境医学講座)

2 (香川県健康福祉部健康福祉総務課)

【1行あける】

目的：

対象と方法：

結果：

考察：

結論：

FAX: 087-891-□△X〇 E-Mail: 〇X△□@kms.ac.jp

# 日本公衆衛生学会 入会申込書

貴学会に入会を申し込みます。

平成 年 月 日

フリガナ				男 ・ 女	生年 月日	明治 大正 昭和	年	月	日	
氏名				職名						
勤務先	名称									
	住所	〒			TEL	-	-			
					FAX	-	-			
自宅住所		〒			TEL	-	-			
入会年度	平成13年度	機関誌受取先：どちらかに○印をして下さい				勤務先・自宅				
<p>平成13年度の会費は、8,000円です。次のいずれかの方法で送金し、その番号に○印をつけて下さい。</p> <p>1. 郵便振替 (00110-8-129419)</p> <p>2. 現金書留</p>										
<p>上記の者入会に当り紹介します。</p> <p>紹介者（役員） 氏名 <span style="float: right;">印</span></p> <p>日本公衆衛生学会 御中</p>										

- 注) 1. 会計年度は4月より翌3月までとなっています。  
 2. 書き漏れの無いようお願いいたします。  
 3. 入会申込書は下記にお送り下さい。

☎160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル内  
 日本公衆衛生学会事務局 宛  
 TEL 03-3352-4338(直通) FAX 03-3352-4605